



【広島山陽女高―青崎SC Clovers】前半9分、広島山陽女高の新谷(右端)がシュートを決めて、先制する

〇：広島山陽女高が悲願の頂点に立った。「優勝を味わせたかった」と阿部監督。既に全日本女子選手権中国予選の県代表の座を手にしてしたが、勝利にこだわった。前半は押し込まれる場面が多かったが、「全員で守り、全員で攻める。ボールを速くつなぐことを意識し

全員で攻守 悲願達成

た」と町田主将。ボールを奪ってから全体が連動して攻めきった。後半はFWからの守備を意思統一した。2009年を最後に全国大会から遠ざかっている。高校とクラブチーム、大学が争う大会での優勝。阿部監督は「自信になる」とうなずいた。

山陽女高初V

広島県女子サッカー

は文教女大付高が入った。(広重久美子)

サッカーの広島県女子選手権兼全日本女子選手権広島県予選(広島県サッカー協会、広島紅葉フイオンスクラフ、中国放送、中国新聞社主催)最終日は18日、東広島市の道の駅湖畔の里福富多目的グラウンドで決勝などがあり、広島山陽女高が初優勝を飾った。

広島山陽女高は決勝で青崎SC Cloversと対戦。前半9分、右サイドの攻撃から、新谷が左足で決めて先制した。前線からのプレスも効いて無失点で勝利した。3位に

▽3位決定戦 文教女大付高4-0大河FC▽決勝 広島山陽女高1-0青崎SC Clovers